

2018年7月10日
株式会社フジオフードシステム(JASDAQ:2752)

サバ節を加えた魚介風味のラーメンで急成長するブランド

「サバ6製麺所」

～ 株式会社サバ6製麺所の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ ～

株式会社フジオフードシステム(本社:大阪市北区、代表取締役社長:藤尾政弘、以下当社)は、このたび、関西地区を中心に鶏ガラベースのスープに甘みのある醤油ベースのタレとサバ節がもたらす魚介の風味漂う味わいのラーメン「サバ6製麺所」を運営する「株式会社サバ6製麺所(注)」の株式の90%を取得し、グループ化いたしましたのでお知らせします。

当社は、中期経営計画『FUJIO2020』におけるビジョンの実現を進める中、M&A・資本業務提携を成長戦略の一つと定めており、大衆食・日常食の分野で、継続して、付加価値サービスを提供することが重要であると考えています。

関西地区を中心に展開する「サバ6製麺所」は、2016年7月に1号店を出店して以来、現在では、19店舗を展開するラーメンチェーンへと拡大してきました。また、サバ節がもたらす魚介の風味漂う味わいは、数多く、メディアに取り上げられるなど、人気の新しいラーメンとして注目を集めております。

今後は、「サバ6製麺所」を当社グループに加えることにより、サバを使ったサイドメニューの充実をはかる商品開発、当社の店舗開発のノウハウを生かした全国展開が可能であり、更には、海外への出店も視野に入れて展開します。

当社の主力事業として、大阪天満で生まれたこのブランドの構築を行い、全国にあるフランチャイズ基盤を通じて、早期に300店舗の出店を目指していきます。



(注) 株式会社サバ6製麺所は、(株)マリブがサバ6製麺所事業を新設分割した会社であります。